

## 2018 年度事業報告

2018年4月1日から2019年3月31日まで

一般財団法人 中部圏地域創造ファンド

一般財団法人中部圏創造ファンドは、地域や社会の課題解決に向けて活動するNPO等をはじめとする民間公益活動団体及びその実施する民間公益活動を支援することを目的に、2018年2月15日に設立した。

実質的な初年度となった2018年度（平成30年度）は、本法人の活動基盤を整備する年度と位置づけ、基金の仕組みを作り寄付募集活動を開始するとともに、助成金等による支援活動を実施した。また、民間公益活動支援のあり方などを調査しつつ、2019年度に開始される休眠預金資金分配団体公募に向けて、情報収集等を行った。

### 1 財団内に設置する基金の種類と受入・助成の実施状況

・本財団内に3種類の基金を設置することとし、2018年9月1日付けで募集要項をホームページなどに公開し、個別の寄付依頼活動も実施した。寄付申込みを受けて設置した基金とNPO等への助成の状況は次のとおり。

#### (1) “わたしの基金”（冠基金）

＜寄付者の志に基づいて設置する基金で、寄付者は名称、助成対象、助成期間などを指定できるもの。＞

##### ① 東海ろうきん未来応援寄付金

2018年6月26日、東海労働金庫からの寄付金916,636円で設置し、公募により助成対象NPO等を選定し、助成金等による支援を実施した。

●募集期間:2018年6月5～7月5日

●対象テーマと寄付額:子どもの健全育成、就労支援とも1件30万円、計60万円

●活動への寄付額:各テーマ1件 30 万円、2件で合計 60 万円

●活動対象期間:2018年8月1日～12月31日

●応募状況:41団体から44事業(子どもの健全育成32事業、就労支援12事業)

●選考結果

《子どもの健全育成》 NPO 法人子どもサポートクラブ東海(犬山市)

事業名：発達障がいをもつ子どもを地域で守り育てよう

\*地域の幅広い人材により課題解決に取り組む体制づくりなどが評価された。

《就労支援》 夢育プロジェクト(豊田市)「外国籍の若者たちへの就労支援」

\*外国籍若者が就労の場で必要な様々なことを習得するための取組が評価された。

●非資金的支援:活動期間中に団体を訪ね、意見交換を実施

## ② 水谷潤平教育基金

2018年10月11日、個人の寄付5万円で設置。「竹の子ボランティアサークル（名古屋市中村区を中心に、子ども・若者を主体とする地域活動を展開するボランティア団体）への寄付を提案し、賛同を得て4万円を同団体に寄付した。

## (2) “いいね！基金”（共感基金）

「Ⅰ 日本社会が抱えている主要な課題に対する支援」、「Ⅱ 中部圏が特に対応を迫られている課題に対する支援」及び「Ⅲ 民間公益活動団体の持続発展性を高める団体支援」の3つの視点から合計で8つの基金を設定。

・2018年12月25日、Ⅲの内の「民間公益団体の組織基盤強化を支援する基金」へ100,000円の寄付を受入れた。（ただし、用途を“NPOに対する研修事業”に限定する条件付き）※助成事業は、2019年度実施の予定。

## (3) 財団応援基金

<本法人の運営を支援する基金。>

・2018年5月8日に30万円、同6月21日に10万円の計40万円を受入れ。本法人の自主事業や管理費用に充てた。

## 2 東海ろうきんNPO育成助成事業の受託

東海労働金庫からNPOの育成を支援する「東海ろうきんNPO育成助成事業（NPOへの助成金1,000万円）を、企画コンペの結果受託し、助成先NPOの公募等を実施した。

・契約日：2018年12月21日

・業務委託料：300万円（内、2018年度中支払は100万円）

・学識者や愛知、岐阜、三重の中間支援NPOの5名で組織する運営委員会を発足し、企画運営と審査体制を整備。

- ・2019年1月初頭から公募を開始し、同年2月末までに東海3県の86団体の助成申請を受け付けた。(愛知、岐阜、三重)
- ・2019年3月中に1次(書類)審査を実施し、翌年度4月に2次(ヒアリング)審査を実施予定。

部 門 (採択件数)	申請件数	2次審査対象
全 部 門	総数 86件 (内訳) ・愛知県 36件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 32件 ・岐阜県 11件 ・三重県 7件	総数 27件 (内訳) ・愛知県 6件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 13件 ・岐阜県 4件 ・三重県 4件
<b>A 新規事業創出部門</b> ⇒新しく活動を始める場合や新しい課題に取り組むことを支援 (10件程度、1件30万円まで)	総数 45件 (内訳) ・愛知県 18件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 19件 ・岐阜県 4件 ・三重県 4件	総数 16件 (内訳) ・愛知県 4件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 7件 ・岐阜県 2件 ・三重県 3件
<b>B 事業の継続発展部門</b> ⇒事業の継続発展を支援 (4件程度、1件100万円まで)	総数 35件 (内訳) ・愛知県 17件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 11件 ・岐阜県 5件 ・三重県 2件	総数 9件 (内訳) ・愛知県 1件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 6件 ・岐阜県 2件 ・三重県 0件

C 組織強化部門	総数 6件	総数 2件
⇒事業の展開や変化に対応して組織強化に取り組むことを支援 (3件程度、1件100万円まで)	(内訳) ・愛知県 1件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 2件 ・岐阜県 2件 ・三重県 1件	(内訳) ・愛知県 1件 (名古屋市を除く) ・名古屋市 0件 ・岐阜県 0件 ・三重県 1件

### 3 フォーラム等の実施

#### (1) CRCDFフォーラム1を開催

日時：平成30年8月5日（日） 午後1時30分～4時30分

会場：名古屋国際センター 別棟ホール

テーマ：NPO等民間公益活動への資金の流れをどうつくるか！

##### ①基調講演

講師：萩原なつ子（休眠預金等活用審議会委員、(特)日本NPOセンター副代表理事、立教大教授）

講演テーマ：休眠預金等活用制度の基本方針について～休眠預金等活用審議会での論点～

##### ②中部圏地域創造ファンドの紹介：中部圏地域創造ファンド理事 大西光夫

##### ③パネルディスカッション

パネリスト：

萩原なつ子（基調講演者）

松井真理子（(特)みえNPOネットワークセンター代表理事、市民社会研究所代表、四日市大教授）

加藤義人（三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)政策研究事業本部執行役員）

コメンテーター：

雨森孝悦（モリコロ基金運営委員、日本福祉大学教授）

鵜飼宏成（一宮市市民税1%寄付制度審査委員長、(特)起業支援ネット理事、愛知学院大教授）

コーディネーター

後藤澄江（モリコロ基金運営委員会副委員長、東海社会学会会長、日本福祉大教授）

※講師等の役職名は開催当時のもの。

主催：一般財団法人中部圏地域創造ファンド

共催：(特)ぎふNPOセンター、(特)みえNPO ネットワークセンター、(特)浜松NPO  
ネットワークセンター、(特)長野県NPOセンター、(特)ボランティアネイバーズ  
参加費：2,000円 参加者 93名  
収入 2,000円×80名=160,000円  
支出 367,466円 (会場費 165,800円 講師謝金 126,009円 資料代その他  
75,657円)

## (2) NPO役職員との意見懇談会の開催

中部圏のNPOの若手・中堅役職員と本財団の意見交換の場として開催。民間公益活動の現場の課題について議論し、支援のあり方について検討した。また、参加者から当法人の運営を担う次世代の人材発掘をおこなう。

・参加対象：20代～50代のNPOの役職員

### ①第1回

日 時：2018年11月3日(土) 15時～17時  
テーマ：CRCDFをどうつくっていききたいか  
参加者：16名

### ②第2回

日 時：2018年12月10日(日) 14時～17時  
テーマ：研修企画について  
参加者：14名

## 4. 休眠預金資金分配団体公募への対応

### ①指定活用団体に指定された一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)との意見交換

日 時：2019年2月5日(火) 15時～16時  
場 所：JANPIA会議室(東京都千代田区)  
参加者：JANPIA 専務理事・事務局長、事務局次長ほか2名  
本財団 理事など3名  
内 容：本財団から活動状況の紹介や当地域の市民活動について説明。JANPIAからは、「市民など皆と議論しながら工夫していきたい」などの発言があった。

## 5. 理事会、評議員会の開催

①平成30年度第1回理事会

日時：平成30年5月19日（土） 午前10時30分

場所：愛知県林業会館 2階会議室

議題：平成29年度事業報告案・決算報告案、平成30年度事業計画・収支予算、業務執行理事・顧問・政策委員・事務局長の選任等

②平成30年度定時評議員会

日時：平成30年6月5日（火） 午後6時

場所：愛知県林業会館 2階会議室

議題：平成29年度事業報告・決算報告

報告事項：平成30年度事業計画・収支予算、業務執行理事・顧問・政策委員・事務局長の選任等

③平成30年度第2回理事会

日時：平成30年10月15日（月） 午後6時0分

場所：愛知県林業会館 2階会議室

議題：諸規則・規程の制定※、評議員会へ提案する資産運用規程案ならびに評議員会規則案、決議の省略による、みなし評議員会の招集

※理事会規則、理事の職務権限規程、事務局規程、情報公開規程、倫理規定、経理規程、寄付金等取扱規程、個人情報保護規程

報告事項：平成30年度上半期の事業、理事長及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告

④平成30年度 評議員会（決議の省略の方法による）

日時：平成30年11月15日（木）

決議：資産運用規程ならびに評議員会規則の制定

⑤平成30年度第3回理事会

日時：平成31年1月21日（月） 午後6時0分

場所：愛知県林業会館 2階会議室

決議：旅費規程の制定

報告事項：東海ろうきんNPO育成助成事業について、NPO役職員との意見懇談会の開催

⑥平成30年度第4回理事会

日時：平成31年3月21日（木） 午後3時0分

場所：愛知県林業会館 2階会議室

決議：2019年度事業計画、2019年度予算案、諸規則・規程の制定※、短期借入金の借

入金限度額の承認

※コンプライアンス規程、公益通報者保護に関する規程、就業規則、賃金規程、退職金規程、介護休業及び介護短時間勤務に関する規程、育児休業、育児のための時間外深夜業の制限、育児短時間勤務及び子の看護休暇に関する規程、慶弔見舞金規程  
報告事項：東海ろうきんNPO育成助成事業について、休眠預金制度について

## 平成29年度事業報告

平成30年2月15日から30年3月31日まで

一般財団法人 中部圏地域創造ファンド

当法人は、平成30年2月15日に設立した。平成29年度は、「地域や社会の課題解決に向けて活動するNPO等をはじめとする民間公益活動団体及びその実施する民間公益活動に対して、資金的支援や人材育成支援等を行うことを通じて、将来にわたって安心して暮らせる持続可能な地域社会を創造し、もって中部圏における公益の増進に寄与する」との目的実現を目指す事業の実施に向けて、次の準備作業等を行った。

### 1 役員・スタッフ意見交換会、理事会の開催

当法人の事業である、

- ① NPO等をはじめとする民間公益活動への資金支援事業
- ② NPO等をはじめとする民間公益活動が発展するための人材や団体の研修事業
- ③ NPO等をはじめとする民間公益活動が発展するための調査事業
- ④ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

を平成30年度から実施するにあたり、役員・スタッフ意見交換会並びに理事会を開催し、資金支援・非資金的支援事業とともに、その源泉となる基金づくり等について意見交換を行った。

#### (1) 役員・スタッフ意見交換会

- ・日 時 平成30年3月17日（土）午前10時30分から午前11時まで
- ・場 所 愛知県林業会館2階会議室（名古屋市中区）
- ・出席者 16名（理事、評議員、監事、スタッフなど）
- ・内 容 基金づくり・事業実施の方向性、事運営体制、休眠預金制度への対応などについて意見交換

#### (2) 平成29年度第1回理事会

- ・日 時 平成30年3月17日（土）午前11時から午前11時30分まで
- ・場 所 愛知県林業会館2階会議室（名古屋市中区）

- ・出席理事 8名
- ・内 容 平成30年度事業計画及び収支予算（骨子）を承認

## 2 その他

(1) 当法人のホームページを公開

(2) 理事有志等により事務所運営を行うなど、業務推進体制を整備

## 貸借対照表(2018年度)

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

(単位:円)

2019年 3月31日 現在

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現 金	34,475	41,070	△ 6,595
普通 預金	143,602	1,000	142,602
未 収 金	10,000		10,000
前払 費用		60,000	△ 60,000
流動資産合計	188,077	102,070	86,007
2. 固定資産			
什器 備品	274,644		274,644
基本 財産	3,000,000	3,000,000	0
特定 資産	100,012		100,012
固定資産合計	3,374,656	3,000,000	374,656
資産合計	3,562,733	3,102,070	460,663
<b>II 負債の部</b>			
2. 流動負債			
未 払 金	89,024		89,024
預 り 金	13,732		13,732
仮 受 金	1,000		1,000
未払法人税等	102,800	5,600	97,200
流動負債合計	206,556	5,600	97,200
負債合計	206,556	5,600	97,200
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
基本財産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産	100,012		100,012
2. 一般正味財産			
一般正味財産	256,165	96,470	159,695
正味財産合計	3,356,177	3,096,470	259,707
負債及び正味財産合計	3,562,733	3,102,070	460,663

## 貸借対照表(2017年度)

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

(単位:円)

平成30年 3月31日 現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	41,070		
普通 預金	1,000		
前払 費用	60,000		
流動資産合計		102,070	
2. 固定資産			
基本 財産	3,000,000		
固定資産合計		3,000,000	
資産合計			3,102,070
II 負債の部			
2. 流動負債			
未払法人税等	5,600		
流動負債合計		5,600	
負債合計			5,600
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産		3,000,000	
2. 一般正味財産			
一般正味財産		96,470	
正味財産合計			3,096,470
負債及び正味財産合計			3,102,070

## 2018年度 損益計算書(正味財産増減計算書)

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

[税込](単位:円)

自 2018年 4月1日 至 2019年 3月31日

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
① 受取寄付金			
受取寄付金		500,000	△ 500,000
指定正味財産からの振替額	1,366,638		1,366,638
② 事業収益			0
受託料	1,000,000		1,000,000
自主事業収益			0
③ 雑収益			0
受取利息	6		6
雑収益	230,901		230,901
経常収益 計	2,597,545	500,000	2,097,545
(2) 経常費用			
① 事業費		-	0
支払助成金	640,000		640,000
諸謝金	500,185		500,185
旅費交通費	83,600		83,600
業務委託費	42,120		42,120
印刷製本費	30,800		30,800
通信運搬費	29,888		29,888
会議費	514		514
賃借料	177,120		177,120
消耗品費	46,011		46,011
減価償却費	42,228		42,228
消耗什器備品費	-		0
租税公課	4,600		4,600
支払手数料	8,532		8,532
雑費	5,724		5,724
事業費 計	1,611,322	-	1,611,322
② 管理費			
会議費	8,856	33,606	-24,750
旅費交通費	221,120	1,200	219,920
通信運搬費	96,703	61,512	35,191
減価償却費	35,640		
消耗品費	52,093	45,324	6,769
地代家賃	240,000	130,000	110,000
賃借料	41,040	11,880	29,160
租税公課	-	61,050	-61,050
支払手数料	10,314		
雑費	17,960		17,960
管理費 計	723,726	397,930	325,796
経常費用計	2,335,048	397,930	1,937,118
当期経常増減額	262,497	102,070	160,427
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用 計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
税引前一般正味財産増減額	262,497	102,070	160,427
法人税民税及び事業税	102,802	5,600	97,202
当期一昧財産増減額	159,695	96,470	63,225
一般正味財産期首残高	96,470	-	96,470
一般正味財産期末残高	256,165	96,470	159,695
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取運用益			
その他の基金受取利息	14		14
受取寄付金			
基本財産		3,000,000	-3,000,000
冠基金増加額	966,636		966,636
当法人設置基金増加額	100,000		100,000
当法人支援基金増加額	400,000		400,000
その他の基金増加額	-		-
一般正味財産への振替額	-1,366,638	-	-1,366,638
当期指定正味財産増減額	100,012	3,000,000	-2,899,988
指定正味財産期首残高	3,000,000	-	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,100,012	3,000,000	100,012
<b>III 正味財産期末残高</b>	3,356,177	3,096,470	259,707

## 2017年度 損益計算書(正味財産増減計算書)

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

[税込](単位:円)

自 平成30年 2月15日 至 平成30年 3月31日

科 目	金 額			
<b>I 一般正味財産増減の部</b> 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 ① 受取寄付金 経常収益 計 (2) 経常費用 ① 事業費 事業費 計 ② 管理費 会 議 費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品 費 地代 家賃 賃 借 料 租税 公課 管理費 計 経常費用計 当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1) 経常外収益 経常外収益 計 (2) 経常外費用 経常外費用 計 当期経常外増減額 税引前一般正味財産増減額 法人税民税及び事業税 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高		500,000		500,000
	0			
	0			
	33,606			
	1,200			
	61,512			
	45,324			
	130,000			
	11,880			
	61,050			
	397,930			
		397,930		102,070
	0			
		0		
	0			
		0		0
			102,070	
			5,600	
			96,470	
			0	
			96,470	
<b>II 指定正味財産増減の部</b> 受取寄付金 基本財産 一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高		3,000,000		
		0		
				3,000,000
				0
				3,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>				3,096,470

## 2018年度 貸借対照表及び損益計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に関する注記の記載事項に同じ。

### 財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針等

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定率法により減価償却しています。

(2) キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲

前期末		当期末	
現金預金	42,070	現金預金	178,077
基本財産・特定資産	3,000,000	基本財産・特定資産	3,100,012
現金及び現金同等物	3,042,070	現金及び現金同等物	3,278,089

(3) 基本財産及び特定財産の増減額およびその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
設立時拠出金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
冠基金（水谷潤平教育基金）		50,000	50,000	0
冠基金（東海ろうきん未来応援寄付金）		916,636	916,636	0
法人設置基金		100,000		100,000
受取利息		12		12
合 計	3,000,000	1,066,648	966,636	3,100,012

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 貸借対照表及び損益計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に関する注記の記載事項に同じ。

### 財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針
  - (1) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
2. 基本財産及び特定財産の増減額およびその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
設立時拠出金		3,000,000		3,000,000
合 計	0	3,000,000	0	3,000,000

## 2018年度 財 産 目 録

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

(単位:円)

2019年 3月31日 現在

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現 金	34,475	41,070	△ 6,595
普通 預金	143,602	1,000	142,602
未 収 金	10,000		10,000
前払 費用		60,000	△ 60,000
流動資産合計	188,077	102,070	86,007
2. 固定資産			
什器 備品	274,644		274,644
基本 財産	3,000,000	3,000,000	0
特定 資産	100,012		100,012
固定資産合計	3,374,656	3,000,000	374,656
資産合計	3,562,733	3,102,070	460,663
<b>II 負債の部</b>			
2. 流動負債			
未 払 金	89,024		89,024
預 り 金	13,732		13,732
仮 受 金	1,000		1,000
未払法人税等	102,800	5,600	97,200
流動負債合計	206,556	5,600	97,200
負債合計	206,556	5,600	97,200
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
基本財産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産	100,012		100,012
2. 一般正味財産			
一般正味財産	256,165	96,470	159,695
正味財産合計	3,356,177	3,096,470	259,707
負債及び正味財産合計	3,562,733	3,102,070	460,663

## 2017年度 財 産 目 録

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

(単位:円)

平成30年 3月31日 現在

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b> 1. 流動資産 現 金 普通 預金 前払 費用 流動資産合計 2. 固定資産 基本 財産 固定資産合計 資産合計	41,070	1,000	60,000
		102,070	
	3,000,000		
		3,000,000	
			3,102,070
<b>II 負債の部</b> 1. 流動負債 未払法人税等 流動負債合計 負債合計	5,600		
		5,600	
			5,600
<b>III 正味財産</b>			3,096,470

## 2018年度 キャッシュフロー計算書（間接法）

自 2018年4月1日  
至 2019年3月31日

単位：円

I. 事業活動によるキャッシュフロー	
1. 当期一般正味財産増減額	159,695
2. キャッシュ・フローへの調整額	
減価償却費	77,868
基本財産の増減額	100,012
未収金の増減額	△ 10,000
前払費用の増減額	60,000
未払金の増減額	89,024
預り金の増減額	13,732
仮受金の増減額	1,000
未払法人税等の増減額	97,200
小計	<u>588,531</u>
3. 指定正味財産増加収入	
指定正味財産増加収入	0
指定正味財産増加収入計	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	<u>588,531</u>
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 投資活動収入	
投資活動収入 計	0
2. 投資活動支出	
固定資産取得支出	△ 352,512
投資活動支出計	<u>△ 352,512</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 352,512</u>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 財務活動収入	
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>0</u>
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	0
V. 現金及び現金同等物の増減額	236,019
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	3,042,070
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	<u><u>3,278,089</u></u>

# 監 査 報 告

一般財団法人中部圏地域創造ファンド  
理事長 稲垣 隆司 殿

2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類について検討しました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2019年5月27日

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

監 事

藤 田 哲

監 事

鷺 野 直 久

監 事

吉 田 歌 子

# 監 査 報 告

一般財団法人中部圏地域創造ファンド  
理事長 稲垣 隆司 殿

平成30年2月15日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類について検討しました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成30年5月19日

一般財団法人中部圏地域創造ファンド

監 事 藤 田 裕

監 事 吉 田 歌 子

監 事 鷺 野 直 久